『蘭医繚乱　洪庵と泰然』刊行記念

海堂尊氏サイン会

日時：10月19日（土）
12:00 ～ 13:30（臨時営業）

会場：大阪大学生協　書籍ショップ
（豊中福利会館２階）

※当日生協店舗で購入された書籍が対象です。

サイン会は、同日に開催される第一回蘭医学サロンの協力企画です。
是非、講演会へご参加後、サイン会へお越しください。

講演会の詳細はこちら

会　場：大阪大学会館　講堂
登壇者：海堂　尊（医師・作家）
　　松永和浩（大阪大学ミュージアム・リンクス 准教授）
　　川上　潤（緒方洪庵記念財団 専務理事・事務長）

主　催：大阪大学適塾記念センター
協　力：株式会社PHP研究所　大阪大学生活協同組合
定　員：300名

プログラム

9：30　第1部　講演「物語の中の緒方洪庵と適塾」（海堂尊）
10：15　第2部　講演「歴史の中の緒方洪庵と適塾」（松永和浩）
11：00　第3部　シンポジウム「適塾の現状と未来」（海堂尊・川上潤・松永和浩）

趣旨

近代日本医療の土台となった蘭医学の意義を再認識する「蘭医学サロン」を開催します。
第1回は、蘭医学を樹立するために大きな貢献を果たした緒方洪庵と、彼が設立した大阪適塾を取り上げます。
10月に刊行される海堂尊著『蘭医繚乱　洪庵と泰然』(PHP研究所)の主人公は二人の蘭医学者、佐倉順天堂を開設した佐藤泰然(1804-72)と、大阪適塾を開いた緒方洪庵(1810-63)です。そこで作者の海堂尊氏に、緒方洪庵の人となりについて特別講演をいただき、大阪大学適塾記念センターの松永和浩氏に洪庵と適塾の実態を、そして緒方洪庵記念財団の川上潤氏も交えた三人で適塾の過去・現在・未来について語り合います。
適塾は有名ですが、あまり知られていない一面も多いため、適塾研究の第一人者が集い、存分に語り合うという、これまで例のないシンポジウムをお楽しみください。
シンポジウム終了後は海堂尊氏のサイン会が開催されます。奮ってご参加ください。

登壇者プロフィール

海堂　尊
(医師・作家)

1961年、千葉県生まれ。千葉大学医学部大学院修了。医学博士。福井県立大学客員教授。2006年、「チーム・バチスタの栄光」で第4回「このミステリーがすごい!」大賞を受賞し作家デビュー。同作は映画化・ドラマ化され、大ヒットとなる。「桜宮サーガ」と呼ばれる作品群は累計1700万部を超え、映像化作品も多数。AI(オートプシー・イメージング=死亡時画像診断)の概念の提唱者で、死因究明問題にコミットし続けている。

川上　潤
(緒方洪庵記念財団 専務理事・事務長)

1957年、熊本県生まれ。桃山学院大学卒業。緒方洪庵記念財団専務理事・事務長。緒方洪庵記念財団除痘館記念資料室学芸員。適塾記念会顧問。共著に緒方洪庵記念財団除痘館記念資料室編『緒方洪庵の「除痘館記録」を読み解く』(思文閣出版、2015年)、同『財団創設70周年記念誌　白神』(2024年)がある。

松永 和浩
(大阪大学ミュージアム・リンクス 准教授)

1978年、熊本県生まれ。大阪大学大学院文学研究科博士後期課程単位修得退学。文学博士。2015年、大阪大学適塾記念センター准教授。2023年、大阪大学ミュージアム・リンクス准教授。著作に単著『室町期公武関係と南北朝内乱』(吉川弘文館、2013年)、共著『新版　緒方洪庵と適塾』(大阪大学出版会、2019年)がある。

お申し込み方法

以下のURLまたはQRコードからお申込みください。
https://forms.office.com/r/mVgXBzv2um?origin=lprLink
(お預かりした個人情報は適切に管理し、本事業以外には使用いたしません。)
申込締切：10/16 (水) ※定員に達した場合、締切前に受付を終了する場合があります。

関連イベント
『蘭医繚乱 洪庵と泰然』刊行記念　海堂尊氏サイン会
※当日生協店舗で購入された書籍が対象です。
日　時：10月19日(土)12：30 (シンポジウムの進行状況により前後する場合があります。)
会　場：大阪大学生協書籍ショップ(豊中福利会館2階)　連絡先：book@osaka-univ.coop

大阪大学 適塾記念センター

お問い合わせ／大阪大学適塾記念センター
電話：06-6850-5016　E-mail：kinenkai@tekijuku.osaka-u.ac.jp

講演会のお申込みはこちら ▼